

カタール最初のプライベートバンクである The Commercial Bank が Infosys Finacle を使用したクラウドベースのブロックチェーンネットワーク上でパイロットプロジェクトを成功させる

バンガロール & ドーハ (2017年5月3日): Infosys (NYSE:INFY) の完全子会社 EdgeVerve Systems の一部である Infosys Finacle と、カタールの最初のプライベートバンクである The Commercial Bank とその子会社および関連会社 (以下「グループ」) は本日、国際的な送金を処理する最初のクラウドベースのブロックチェーンネットワークを構築しました。コマーシャル・バンクは、トルコの子会社 Alternatifbank 以下「ABank」というおよびオマーンにあるオマーン国立銀行以下「NBO」というそしアラブ首長国連邦にあるアラブ首長国連邦銀行「UAB」の共同で、クロスボーダーをルーティングするためのグリッドを形成し、インド-GCC コリドー (インドと湾岸諸国のビジネス取引) を完成させた。世界銀行の報告書によると、このルーティングは世界で最もデータ転送の多い送金コリドーの一つです。

コマーシャル・バンク・グループのブロック・チェーン・ネットワークは、各銀行の基礎となるコア・バンキング・システムとは独立して、数週間で創設されました。ネットワークは、資産に依存しないクラウドベースの元帳に基づいて構築されているため、銀行は組織間のプロセスを自動化し、不正行為のリスクを低減し、透明性を高めます。認可されたネットワークはブローカーの必要性を排除し、銀行が顧客の支払い要求をリアルタイムで解決することを可能にする。

このプロジェクトの次の段階では、商業銀行は貿易金融取引、特に安全な文書やスマートな契約の伝達に焦点を当てます。インフォシスフィナルが提供するブロックチェーンネットワークは、すべての貿易金融取引をペーパーレスにすることができ、購買発注と請求書のデジタル交換プロセスをさらに簡素化します。銀行は、受け入れられた基準よりも早い数日前と同様に、元の国際貿易文書を電子的にリアルタイムで交換し、認証することができる。このソリューションは、トランザクションセキュリティの強化とより高い精度を低コストで提供します。

引用

コマーシャルバンク CEO Joseph Abraham:

「このパイロットは、顧客にとって最高の顧客エクスペリエンスを提供し、この強力なプラットフォームで何ができるのかを垣間見ることができるブロックチェーンの可能性を実証しました。このパイロットの商業銀行グループ全体の成功と、南アジア、エジプト、フィリピン、アラブ首長国連邦など取引量の多い他の銀行との貿易と現金取引のためのクローズド・グループ・ネットワークを形成するために、クラスターを拡大したいと考えています。このプラットフォームでは、個人や組織にも幅広い製品とサービスを提供しています。

コマーシャルバンク COO, Samir El-Sheikh :

「当行が最新の技術を活用し、ビジネスモデルを作り上げ、私たちの顧客に最高のカスタマーエクスペリエンスを向上させることは必要不可欠であります。このクロスボーダー送金パイロットプログラムを通じてインフォシス finacle が提供するブロックチェーンフレームワークは、カスタマーエクスペリエンスを向上させる理想的なプラットフォームとなっています。私たちは、より革新的なユースケースを持つトレードファイナンスモジュールを利用して、クライアントの期待を超えることを期待しています。」

Infosys Finacle CBO 兼 グローバルヘッド Sanat Rao:

「コマーシャルバンクグループによるクラウドベースのブロックチェーンネットワークの採用は、送金およびトレードファイナンスプロセスを自動化して大幅なコスト削減とカスタマーエクスペリエンス向上をもたらす先駆的なステップです」

インフォシス Finacle について

Finacle はインフォシスの完全子会社である EdgeVerve Systems の業界トップのユニバーサル・バンキング・ソリューションです。当ソリューションは、ステークホルダーとの深遠な関係の構築、継続的なイノベーションの牽引、デジタル世界での成長加速において金融機関を支援します。今日、Finacle は 94 か国の金融機関によって選ばれ、8 億 4,800 万以上の顧客にサービスを提供しています。これは世界中で銀行を利用する成人人口の約 16.5% に相当すると推定されます。

Finacle ソリューションは、世界中で、金融機関のコア・バンキング、e-バンキング、モバイル・バンキング、CRM、支払、資金、オリジネーション、流動性管理、イスラム金融、資産管理およびアナリティクス・ニーズに取り組み、対応しています。世界の銀行トップ 1,000 行の評価では、Finacle を使用している銀行はそれ以外の銀行に比べて総資産利益率、資本利益率がそれぞれ 50% および 30% 高く、費用収益比率は 8.1% 低いことが明らかになっています。

詳しくはこちらをご覧ください。 www.finacle.com

セーフハーバー条項省略

問い合わせ先

インフォシス 日本支店 マーケティングマネージャー
安藤 穰 jo_ando@infosys.com / 03-5545-3257